



第 16 号

岩江中だより

発行日：令和4年 2月10日
文責：三春町立岩江中学校長
電話：0247-62-8290
FAX：0247-62-8380
Email：iwae-j@fcs.ed.jp

学校経営のテーマ 『変えてはならないものを守るために、変えるべきものを変え続ける』

受験を乗り越える力は、「学力」だけではない。

先日、県立高校の出願状況が発表になりました。県立高校を受験する23名が次のステージの扉を開けるべく努力を続けています。ここからが底力の見せどころです。岩江中で培った力を総動員して、努力を続けている自分に自信をもって、乗り越えてほしいと思います。

『うまくいかない時、不安に押しつぶされそうな時、
それでも続ける努力を「底力」という。』

1・2年生も自分の「将来」や「生き方」についてリアルに考えることができる時期です。

【「キャリア教育」を推進しています。】

中学校では、「職業を知ることや勤労観を育むこと」、「高校の特色を知ることや主体的に進路選択できる力を育むこと」にとどまらず、「人が社会で様々な役割を果たす中で、自分の役割の価値を見出し、自分らしい生き方を実現するために必要な力を育むこと」【キャリア教育】に、教育活動全体で取り組んでいます。

上記の「必要な力」は以下のような力になりますが、受験を乗り越える力、社会人としての役割を果たす力は「学力」だけではないことに気づかされます。

◆人間関係形成・社会形成能力

- ☐ 多様な他者の立場を理解できる。
- ☐ 相手の意見をじっくり聴くことができる。
- ☐ 自分の考えを正確に伝えることができる。
- ☐ 自分の置かれている状況を受け止めることができる。
- ☐ 他者と協力・協働して社会に参画することができる。
- ◎ 具体的な要素
 - ・ 他者の個性を理解する力
 - ・ コミュニケーションスキル
 - ・ チームワーク

◆自己理解・自己管理能力

- ☐ 自分の「したいこと」「できること」がわかる。
- ☐ 自分の可能性を肯定的に理解し行動することができる。
- ☐ 周囲との関係を保ち、自分の考えや感情を律することができる。
- ☐ 自分の将来のために、進んで学ぶことができる。
- ◎ 具体的な要素
 - ・ 自己の役割の理解
 - ・ 前向きに考える力
 - ・ 自己の動機付け
 - ・ 忍耐力
 - ・ うまくいかない時、不安に押しつぶされそうな時、それでも努力を続ける力

◆課題対応能力

- ☐ 生活上の様々な課題を発見・分析することができる。
- ☐ 適切な計画を立てて課題を処理することができる。
- ☐ 従来の考えや方法にとらわれずに物事を前に進めることができる。
- ◎ 具体的な要素
 - ・ 情報の選択、処理
 - ・ 本質の理解
 - ・ 原因の追究
 - ・ 課題発見
 - ・ 計画立案

◆キャリアプランニング能力

- ☐ 「働くこと」の意義を理解できる。
- ☐ 自分の様々な立場や役割を踏まえて「働くこと」を考えることができる。
- ☐ 多様な生き方に関する情報を適切に取捨選択、活用することができる。
- ☐ 自ら主体的に判断してキャリアを形成することができる。
- ◎ 具体的な要素
 - ・ 学ぶことや働くことの意義や役割の理解
 - ・ 多様性の理解
 - ・ 将来設計

ご家庭でも育むことができる力がたくさんありますので、意識してお子さんに接してはいかがでしょうか。「子どもの話をよく聴く」「良さを認めてほめる」「役割を決めて手伝いをさせる」「ルールを決めて一緒に守る」「地域の行事と一緒に参加する」「自身の仕事について語る」きっと、大切な力が身につくはずです。

【「学年懇談会」「PTA拡大委員会」「PTA役員会」書面開催となりました。】

※本日学年懇談会要項をお子さんに配付しました。

コロナ感染拡大防止のため書面開催といたしました。学年懇談会では、子どもたちの頑張りと成長をお伝えし、ともに1年の成果を確認する機会でしたので大変残念に思います。各学年の要項をご覧になっていただき、不明な点があればご連絡いただければと思います。1年間の保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。